村松キノさんが 100 歳 町からお祝いの品贈呈

広宮沢１区の村松キノさん（写真手前）が７月８日、100 歳の誕生日を迎えました。同 11 日、村松さんが入院している南昌病院で、町からお祝いの品を贈呈しました。

村松さんは煙山出身。子１人、孫３人、ひ孫６人に恵まれました。若い頃は、現在は煙山ひまわりパークとなっている場所にあった旧煙山苗圃（びょうほ）で働いていました。昔から健康に気を付けており、特に歯のケアを大切にしています。

東北銀行従業員組合から 図書カードの寄贈

東北銀行従業員組合から７月 12 日、町内４小学校に対して図書カード 20 万円分が贈呈されました。同日、煙山小学校で贈呈式が行われ、同組合の佐々木敬央（たかひさ）執行委員長から目録が贈られました。

贈呈品は、各学校の図書室の充実などのため活用します。同日は町内小学校を代表して同校の児童会長・沼田稟乃（りの）さん、図書委員長・大橋玄暉（はるき）さん（いずれも６年）が受け取りました。

災害時の物資提供に協力 川徳と協定を締結

町は６月 21 日、川徳と災害時などに必要な物資の調達協力に関する協定を締結しました。同日、高橋町長と同社の荒道泰之社長が協定書に署名しました。

災害時に衣料や寝具など、主に避難所で必要となる物資について提供を受け、配布することを想定しています。

白沢ベアーズが全国大会に出場 高橋町長に報告

町内の軟式野球チーム「白沢ベアーズ」が７月下旬に行われた「第 29 回高野山旗全国学童軟式野球大会」への出場を前に６月 28 日、高橋町長を表敬訪問しました。本多倖祐（こうすけ）主将、幅野楽々（らら）副主将が、応援への感謝と全国大会への意気込みを力強く語りました。

友だち紹介

やはばこども園【3 歳児】

せき ののかちゃん

まつだ いろはくん

たなか みすずちゃん

むらまつ ちよちゃん

なかしま なぎくん

すぎむら えまちゃん

いなべ そらちゃん

農地の適正利用へ 農地パトロール出発式

町農業委員会（佐藤俊孝会長）は７月22日、農地パトロール出発式を実施。白澤和実土地調整専門委員長は「遊休農地や違反転用の実態把握とその解消へ取り組む」と宣言。出発式後、各担当地区へ農地パトロールに出発しました。毎年、７月15日「農地の日」を中心に県内各市町村農業委員会で活動されており、町では農地の状況を把握し、適正な農地利用につなげるため、農地パトロールを実施しています。

SDGs パートナーシップ推進へ 町で初のフォーラム

SDGs パートナーシップ推進フォーラムを７月５日、町役場で初開催しました。地方創生の推進について協定締結、覚書を交わしている岩手銀行やサステナブル・ラボとの連携事業に向け、そのキックオフイベントとして実施。約50人が参加し、企業価値の向上に関わる事例発表などに耳を傾けました。

レゲエアーティスト・ZENDAMAN さん 町応援アンバサダーに就任

本町出身のレゲエアーティスト・ZENDAMAN（ゼンダマン）さんが７月８日、町応援アンバサダーに就任しました。任期は２年で、同日町役場で実施したセレモニーで、高橋町長から委嘱状を交付しました。

ZENDAMAN さんは「光栄なことで、大好きな古里で何かできることにワクワクしている。若い人たちに『挑戦してくこと』を伝えていけたらと思う」と話しました。

町の友好都市・米国フリモント町から 訪問団が来庁しました

町の友好都市アメリカ・フリモント町からの訪問団９人が６月22日から７月１日まで来町しました。

訪問団は10日間、町内の一般家庭でのホームステイや学校生活などを経験しながら町民と交流し、日本、岩手、矢巾の文化に関心を深めました。

友だち紹介

こずかたこども園【3歳児】

しりや いずるくん

ふじしま かのんちゃん

なしこした ゆうきくん

かば ゆうのちゃん

ささき きょうじくん